

ともに学び ともに生きる ～自分も 人も 大切にする～

同和教育主担 西川 真

「いじめについて考える日」



大阪市では、平成 29 年度より『いじめについて考える日』を設定し、大阪市立のすべての小学校・中学校・高等学校の各校でいじめを許さない学校づくりに取り組んでいます。

今年度は、5月9日（月）を「いじめについて考える日」として学習しました。

朝の放送で伝えた内容です。

おはようございます。人権教育担当の西川真です

今日は、いじめについて考える日です。いじめを絶対に許さないために大阪市のすべての小学校、中学校、高校で、いじめについて考える学習をします

では、いじめって何でしょうか？どんなことがいじめになるのでしょうか？少し心の中で考えてみてください。

実は、どんなことであっても、やられている方が「いやだ」「つらい」「やめてほしい」と思っていれば、それはいじめになります。

自分の行動を思い出してみてください。気づかないうちに「いじめ」をしていたことはないでしょうか？

いじめは、人を傷つけ、悲しませ、苦しませる。命にも関わる、とても大きな問題です。そうならないためには、「こう言ったら相手はどう思うかな？」「これをしたら嫌がる人はいないかな？」と相手はどう思っているかを考えることが大切です。

自分と同じように、人も大切に、今日もともに学んでいきましょう。

みなさんも、この機会に、一度考えていただければと思います。

子どもも大人もいじめは絶対に許されることはありません。人の命に関わる重要な問題です。

子ども達は大人の言動にとっても敏感に反応し、影響を受けます。まずは、私たち大人が、相手の気持ちに寄り添い、尊重し、行動していきます。すべての命が大切な命です。

すべての命が守られる平和な世の中になるように、「自分も人も大切にする」を実践し続けます。

「人権・平和学習強調月間」



6月6日（月）から7月6日（水）まで「人権・平和学習強調月間」として各学年で平和学習に取り組みます。読み物やDVDなどの教材を通して、戦争が起こした悲惨な状況を知り、平和の大切さを考える学習をします。「戦争がなく平和な世の中を続けていくために、わたしたちは何ができるのか」を考え、実践していくことが目標です。

この強調月間で学んだことや自分の考えは、メッセージカードや動画で、全学年で伝え合います。

7月6日（水）には「人権・平和の集いの日」として全校で平和についての思いを交流し、また、読み聞かせ等を通して、さらに学びを深めたいと考えています。

夏休みは、8月6日や9日、15日など平和について考える機会が多くあります。ご家庭でも保護者の皆様とお子様で平和について、是非お話していただければと思います。